

Twilight Jazz

@ 聖グレゴリオの家

～ 夏の夕暮れに聴くNYジャズ ～

デイヴィット バークマン(ピアノ)

スティーブ ウィップル(ベース)

2025 **7/6** (sun) 17:00

聖グレゴリオの家聖堂ロビー

3,500 円

60 席限定 (要申し込み)

主催) 聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

お申込み・お問合せ) info@st-gregorio.or.jp

TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832 (平日 10:00～17:00)



デイビッド・バークマン (ピアノ)



オハイオ州のクリーブランド出身。8歳からジャズピアノを弾き始める。

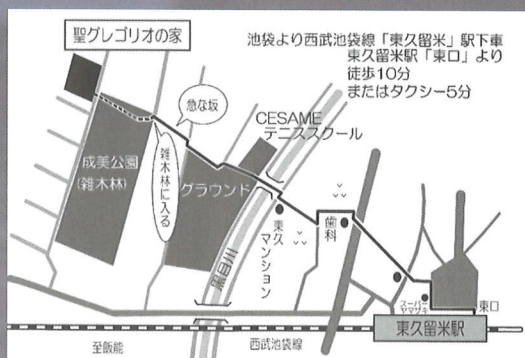
バークリー音楽大学とミシガン大学で学んだ後、故郷でミュージシャンとしての経験を積む。1985年にニューヨークに移り、トラディショナルジャズに対する豊富な知識と独特な現代的感性を兼ね備えたプレイで、現在はニューヨーク・ジャズシーンにおけるかけがえのない存在となっている。ソニー・スティット、セシル・マクビー、トム・ハレル、クリス・ポッターをはじめとする数多くのトッププレイヤーとの共演。ヴィレッジヴァンガードオーケストラのピアニストもつとめる。

作曲家、バンドリーダー、レコーディングアーティストの活動に加えて、教育の場にも活動が広がっている。ニューヨーク市立大学クイーンズカレッジ教授。オランダの音楽学校をはじめ、ニュージーランド、韓国、そして、米国内でも数々のワークショップを行っている。

スティーブ・ウィップル (ベース)



東京生まれ。ミシガン州インターラーケン・アーツ・アカデミーにて作曲を学ぶ。シンシナティ大学ジャズ科を最優秀で卒業。エクアドルのキトにあるサンフランシスコ・デ・キト大学ジャズ科で教鞭をとる。2009年ジャズベースのキャリアを追求するためにニューヨークへ移り、ニューヨークのジャズシーンで確固たる地位を築く。グレゴリー・ポーター、レディー・ガガ、ドニー・マッカスリン、JDアレン、ティム・ウォーフィールド、ドナルド・ハリソン、ルー・タバキン、秋吉敏子、バーナード・パーディといった錚々たる面々と共演。モントレー・ジャズ・フェスティバルでは秋吉敏子トリオ、ケベック国際ジャズ・フェスティバルではナンシー・ハームズ、バーリントン・ディスカバー・ジャズ・フェスティバルではマット・パーカー・トリオ、リフランディアではザイロフォックスと共に演奏。また、ポストモダン・ジュークボックスのツアーキャストとしても活躍。ヨーロッパ、アジア、そして北米全域で150回を超える公演に出演。



聖グレゴリオの家宗教音楽研究所

〒203-0004 東京都東久留米市氷川台2-7-12